

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 月 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅲ Comprehensive English III		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	2M15	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 前川智子 /Eメールアドレス: t-mae@athena.ocn.ne.jp / 研究室:非常勤講師控え室 /TEL:819-2079 /オフィスアワー:授業中及び授業の前後 10 分間			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい: 身近なトピック・テーマを扱いながら、総合的な英語力を高めることがねらいである。			
授業方法: 授業時間を有効に利用するために、英文を読む・書くことは宿題とし、授業中はその宿題を元にもっぱら英語で話す・聞く活動を行なう。毎週の課題を行った上で授業に望むことと積極的に英語で話すことが要求される。質問があれば授業中に遠慮なくして欲しい。			
授業到達目標: 自分のことや日常生活・行事のことについて、長崎原爆について、更に、日本文化等についてのエッセイを英語で書き、それを人前で発表できるようになる。アメリカ文化についてのエッセイを理解し、英文の音読・発音・イントネーション、リスニング力が上達する。			
授業内容(概要) スキットの音読・シャドーイング、会話練習、スキットやエッセイの内容を英語で話す、エッセイを読む(内容把握、音読、シャドーイング)、スキットやエッセイを使って同時・逐次通訳の練習、原爆アニメ『アンゼラスの鐘』の英語字幕表現を学び、内容を英語で説明する。短いエッセイを書き発表する。			
第1回 Orientation / Self-introduction / How was your weekend? (Skit 9) 第2回 Writing 2 / Skit & Conversation1+2 (Nice to meet you, Family) / Nagasaki Angelus Bell 1 第3回 Tom's Life- 1 (reading, writing, speaking) / Skit & Conversation 3+4 (Clubs, Jobs, hobbies) 第4回 Writing 4 / Tom's Life - 2 (reading, writing, speaking) / Nagasaki Angelus Bell 2 第5回 Skit & Conversation 5+6 (Traveling, Food and Cooking) / Nagasaki Angelus Bell 3 第6回 writing 6 / Tom's Life - 3 (reading, writing, speaking) / Nagasaki Angelus Bell 4 第7回 Skit 1~6 / Conversation 1~6 / Self introduction / Tom's Life 1~3 <エッセイ(自己紹介)提出> 第8回 Nagasaki Angelus Bell 5 (完) / Read about atomic bomb survivors 第9回 Talk about Nagasaki atomic bombing <エッセイ(アンゼラスの鐘)提出> College Education in America (reading, writing, speaking) 第10回 Regional food in America, Health System in America (reading, writing, speaking) 第11回 Holidays in America, Parties in America (reading, writing, speaking) 第12回 Preparation for the final speech 第13回 Preparation for the final speech <エッセイ(日本文化等)提出> 第14回 Talk about Japanese culture and other issues (Speech, observation, evaluation) 第15回 Talk about Japanese culture and other issues (Speech, observation, evaluation)			
キーワード			
教科書・教材・参考書	「English Communication in the Classroom」(開文社出版) Nagasaki Angelus Bell 副読本		
成績評価の方法・基準等	スピーチ(40%) 他人のスピーチ評価レポート(10%) 課題提出(30%)提出課題は期限厳守のこと その他の宿題・授業中の活動(20%)		
受講要件(履修条件)	原則として全回出席をしなければ単位は成立しない。正当な理由があっても、欠席が4回以上となると定期試験を受ける資格を失う。30分以上の遅刻・早退は原則として欠席扱いとする。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標	積極的に話を聞く・話す態度が身に付く		
備考(準備学習等)	毎回宿題(スキットの音読、エッセイの読解問題と音読、自己紹介文を書く・暗記する、原爆アニメ映画のストーリーを書く、日本文化についてのエッセイを書く、等)を出すので、それを行った上で授業に臨むこと。		